

ひろしま人間教育研究センター

センター長：阿部好策

[センター構想図]

優れた教師たちと追求する

学校教育のあり方としての「ひろしま教育」

学生を主人公にする

教員養成のあり方としての「人間教育」

合
体

広島はもともと、現代の若者たちへの平和・人権教育を重視するなど、現代社会の課題を追究する教育の拠点だった。

○従来は受験用の知識暗記が優勢。

○現在は受験学力自体が変容。

環境問題 相場変動 共生など

国際学力調査の影響



○現代社会を「生きる力」の要請。

全国学力調査B問題 中高一貫校の入試

大学入試に新学力を（中教審）

教えるための知識・技術を学ぶだけでなく、親や他の教育関係者と連携できる人間力を育てる拠点づくり。

○従来は講義以外では、先輩教師の授業を見て学ぶ。

<見せる・学ぶ授業研究>



○新しい授業づくりに学生も参加—資料収集、授業分析、事前・事後検討会など。

<皆でつくる授業研究>

「新しい学力・授業づくり」への「学生たちの主体的参加」
(26年度・研究会創設) (本学学生は27年度～参加)

[4年間の活動内容]

1年目

- ①授業づくり研究会（仮称）の方針合意
- ②授業づくり研究会の組織構成
- ③派遣文書づくり
- ④市教委等への連絡

2年目

- ①教育現場での授業づくり研究の実施（年5回）
- ②他大学生（3・4・院生）への運営指導
- ③本学生（2年後期）の見習い参加の指導

3, 4年目

- ①教育現場での授業づくり研究の実施（年5回）
- ①本学生も含めた運営指導
- ②実践紀要の刊行

[年度活動計画]

- 4月 授業づくり研究会への協力要請
5月 授業づくり研究会の構想会議
- 6月○構想・組織充実と試行準備（学習会）
| ○学校、教委等へのあいさつ
- 10月
| 授業づくり研究会・講演会
- 12月
| 研究会の反省と本学の準備
- 3月（学生への情報提供、招聘講師講義）